

大雨に備えましょう！

近年の気象状況の変化から、勢力の強い台風や短時間のうちに狭い範囲に集中して降る大雨(集中豪雨)が増えています。大雨により発生する被害を最小限に抑えるため、一人ひとりが関心を持ち、いざという時に備え、正しい知識を基に適切な行動がとれるように準備しておくことが大切です。

特に河川付近や低地など浸水被害の危険がある地域にお住まいの方は注意してください。

1. 気象情報の発表ととるべき行動

大雨警報、洪水警報、土砂災害警戒情報は、災害が発生するおそれがある場合に発表される情報です。発表される気象情報に応じて皆さんがとるべき行動を確認しましょう。

時間経過						
気象庁発表	大雨注意報 洪水注意報	洪水警報	大雨警報 (土砂災害)	土砂災害 警戒情報	記録的短時間 大雨情報	大雨 特別警報
発表基準	「表面雨量指数」又は「土壌雨量指数」が基準値を超えることが予想されたとき	「流域雨量指数」が基準値を超えることが予想されたとき	「土壌雨量指数」が基準値を超えることが予想されたとき	土砂災害発生の危険性が高まったとき	1時間雨量100mmが観測されたとき	数十年に一度の降雨量が予想され、危険な状況のとき
皆さんがとるべき行動	最新の気象情報を把握する。	河川流域にお住まいの方は、最新の気象情報を把握し、災害に備え、早めの準備をする。	浸水被害の危険がある地域又はがけ地付近にお住まいの方は、避難の必要について考える。避難の準備をする。	がけ地付近にお住まいの方は、速やかに避難行動を行う。	ただちに避難行動を行う。たけ外に避難することが危険な場合は、建物の2階以上で待避する。	周囲の状況に注意し、ただちに命を守る行動をとる。

気象庁発表の警報等は、順番どおりに発表されない場合があります。

表面雨量指数：雨がしみ込まず地表面に溜まる量を示す数値。

土壌雨量指数：雨がしみ込んで土壌中に溜まる量を示す数値。

2. 避難行動の考え方

- ① 避難所への移動
 - ② 自宅等から親戚や友人の家等への移動
 - ③ 近隣の高い頑丈な建物等への移動
 - ④ 外に出る事が危険な場合は、建物の2階以上で待避
-

3. 避難勧告等

避難勧告等が発令された場合は、防災無線、広報車、やちよ情報メール等でお知らせします。

種類	避難準備・高齢者等避難開始 (警戒レベル3)	避難勧告 (警戒レベル4)	避難指示(緊急) (警戒レベル4)
住民に求める行動	<ul style="list-style-type: none"> ・避難に時間のかかる要配慮者とその支援者は、立ち退き避難を開始する。 ・その他の人は、気象情報に注意し、立ち退き避難の必要について考え、必要と判断する場合は、その準備をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・速やかに立ち退き避難を開始する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ただちに立ち退き避難を開始する。立ち退き避難をしそびれた者は、垂直避難等で命を守る行動をとる。 ・避難中の住民はただちに避難を完了する。

4. 道路冠水時の注意点

●車で水の溜まった低地は通らない

大雨時に水の溜まった低地の道路は、水深が分からないため、むやみに進入すると車がエンストし、水圧でドアが開かなくなり、閉じ込められる可能性があるため危険です。

●マンホール、側溝に注意

道路冠水が進むと、マンホールの吹き上げなどで蓋が外れ、マンホールに落ちる危険があります。また、側溝に気付かず落ちる危険もあります。冠水時の歩行は細心の注意を払いましょう。

5. 自分で行う災害への備え

●家の外の備え

- ・大雨が降る前、風が強くなる前に、側溝や排水溝は掃除をして、水はけを良くしておく。風で飛ばされそうな物は固定したり、家の中へ格納する。
- ・家屋等の浸水被害に備えて土のうを設置する。通風口への設置やブルーシートを使って設置すると効果的です。

●家の中の備え

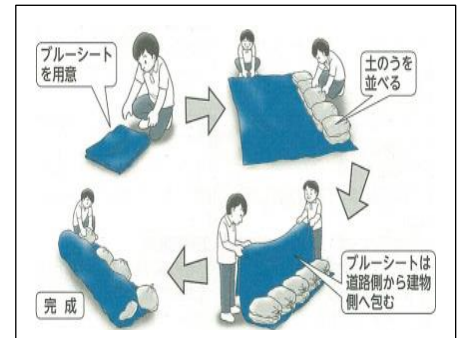
- ・停電への備えや、懐中電灯、食料などの非常持ち出し品を用意。
- ・風による飛来物に備え、飛散防止フィルムを窓ガラスに貼ったり、カーテンやブラインドは下ろしておく。

●避難所の確認等

- ・八千代市浸水ハザードマップを利用して、避難所（公民館など）への避難経路を確認しておく。また、避難する際は避難所開設情報に注意する。

※八千代市浸水ハザードマップ

市ホームページで閲覧可能。危機管理課窓口にて配布。



- 懐中電灯
- 飲料水
- 食料
- 携帯ラジオ
- 持病の薬
- 防寒用品
- 救急セット
など



6. 情報収集

●テレビで気象情報を確認

チャンネルをNHKにし、リモコンの「データ」又は「d」を押すと気象情報が確認できます。

●防災無線・広報車による広報

●自動電話応答サービス ※通話料無料

0120-970-911（24時間以内の直近の防災無線の放送内容が確認できます。）

●やちよ情報メール

登録した携帯電話やパソコンのメールアドレスへ防災情報等をメールで配信します。

<登録方法>

- ・右記の登録用二次元コードを携帯電話のカメラ(バーコードリーダー)で読み取るか「yachiyo@sg-m.jp」に空メールを送信してください。

※携帯電話で迷惑メール対策をされている方は、上記のメール及びドメイン名

「@city.yachiyo.chiba.jp」からのメールを受け取れるように設定してください。

- ・案内メールが自動的に配信されますので、確認して登録してください。

●その他

ホームページ、ツイッター等にも情報を掲載し、緊急の場合は緊急速報メール（エリアメール）でもお知らせします。

◆登録用二次元コード

